食と農を未来へつなぐ

県本部通信

Monthly Zen-noh Gunma
7
2022 July
No.242

This month's photo

碓氷関所跡（安中市松井田町）

Contents

事業のうごき
JAピックアップ！
インフォメーション
アートクッキング
農業チャレンジャー
花木流通センター便り

©群馬県ぐんまちゃん

私たち全農グループは、生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋になります。
私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
■ 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
■ 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
■ 地球の環境保全に積極的に取り組みます。
JA全農ぐんま
https://www.zennoh.or.jp/gm/

事業のうごき

畜産農産部

▶酪農畜産課

○生乳の計画生産の推進
○初妊牛導入推進
○素牛導入推進
○種豚導入推進
○渋川家畜市場の和牛及び乳用牛の集荷･販売推進

▶米麦特産課

○令和３年産民間流通麦引取推進
○令和４年産民間流通・ビール大麦集荷推進
○令和５年産民間流通麦播種前契約推進
○「麦とろ麺」特別推進（推進目標8,000ケース）
令和４年７月１日～９月末日
○こんにゃく推進セット夏期特別推進
○こんにゃく荒粉・精粉販売推進（入札の実施）

園芸部

▶園芸販売課

○共計ホウレンソウ販売　（周年）
○共計チンゲンサイ販売　（周年）
○共計味ニラ販売　（周年）
○県統一規格共計キュウリ販売　（７月末日迄）
○共計バンダム販売　（７月末日迄）
○共計ニガウリ販売　（９月末日迄）
○共計オクラ販売　（９月末日迄）
○県統一規格共計露地ナス販売　（11月末日迄）
○ＪＡ野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
○農産物の安全・安心確保対策
○園芸作物生産実証農場の運営

▶販売促進課

○夏秋野菜販売促進
○もやし類・加工野菜販売促進
○漬物類・こんにゃく類販売促進

▶園芸資材課

○夏用出荷資材予約・当用推進
（キャベツ・トマト・ナス他）
○青果物予冷庫推進（パナソニック）
○ネポン暖房機第２期推進（第２期・７～９月）
○廃プラスチック適正処理推進
○秋まき用種子推進
（ブロッコリー・ホウレンソウ・キュウリ他）

生産資材部

▶肥料農薬課

○セルフブレンド推進
○水稲農薬当用推進
○園芸肥料農薬推進
○茎葉処理除草剤大型規格推進
○バンカーシート推進

▶担い手推進課

○大規模・系統未低利用生産者への推進支援
○ＪＡの出向く体制強化支援

▶施設住宅課

○賃貸アパート・個人住宅推進　（周年）
○カクイチ物置・広スペースハウス推進　（周年）
○住友不動産（株）「新築そっくりさん」推進　（周年）

生活燃料部

▶生活課

○蓄電池推進　（周年）
○シロアリ防除事業推進　（周年）
○上州もみきりうどん　（６月～７月）
○全農ミートフーズ
お中元ギフト・関連商品推進　（６月～８月）
○ＪＡタウン取扱品目拡大

▶ガス課

○ガス・でんき新規獲得推進　（４月～３月）
○給湯器燃料転換推進　（４月～２月）
○ガス器具推進　（４月～12月）

ぐんまのきのこ簡単レシピ 完成

群馬県本部が事務局を務める群馬県きのこ振興協議会は、簡単においしく群馬のキノコを味わってもらうため「本田朋子監修ぐんまのきのこ簡単レシピ」を作成しました。地元プロバスケットボールチーム「群馬クレインサンダーズ」に所属する五十嵐圭選手の妻で、料理本も出版されているフリーアナウンサーの本田朋子さんに依頼して考案していただきました。シイタケとナメコを使った簡単・手軽に作れるおいしいレシピが掲載されたリーフレットは、イベントやフェアで配布するほか協議会ホームページにもアップされています。ぜひ群馬県産キノコを使って調理してみてください。

地域団体商標カード 上州牛カードの紹介

地域団体商標とは「地域名＋商品（サービス）名」の組み合わせからなる文字商標を「地域ブランド」の保護と地域経済活性化を目的として登録しブランドの差別化を図るものです。この地域団体商標の普及啓発を目的とした「地域団体商標カード」を発行する（独）工業所有権情報・研修館から要請があり、（株）群馬県食肉卸売市場、全農ぐんまの３団体共同で「上州牛カード」を作成しました。４月４日から県内の肉の駅などで配布を開始し好評を博しています。SNSに投稿したところ県外の方からも多数問合せをいただきました。今後も上州牛のブランド力向上のためPR活動に取り組んでいきます。

ビール大麦圃場巡回

５月16日（月）米麦特産課は、時折雨が降る中、ビール会社の担当者・県・ＪＡ・中央会など関係者約20人が参加しビール大麦の作況調査を行いました。ＪＡ邑楽館林管内２圃場とＪＡ前橋市・ＪＡ佐波伊勢崎管内の圃場計４圃場を巡回、作柄・品質の確認や予想収穫量などの情報を共有し、各圃場において概ね順調な生育を確認しました。

葬祭スタッフ実践研修

５月17日（火）、葬祭センターはＪＡ甘楽富岡ヴァンヴェールにて「本当に遺族に必要とされる葬儀社になるためのスタッフ実践研修」を開催しました。エピローグコンサルティング（株）代表取締役　小野寺氏を講師に迎え、３農協・１会社から５人が出席し、「葬儀で一番大切なことはなにか」「葬儀社の役割とはなにか」など意見を交わしながら講師の話に熱心に耳を傾けていました。

肥料・農薬・資材基礎研修会

５月17日（火）肥料農薬課は「肥料・農薬・資材基礎研修会」をＪＡビルで開催しました。会場に12人、WEBで22人の参加があり、「農薬の基礎」は肥料農薬課　内堀担当、「土壌・肥料の基礎」は横手土壌診断センター長、「被覆資材の基礎」は園芸資材課　樋口担当が講師として研修を行いました。農薬の選び方や土壌診断の重要性など出席者はメモを取りながら基礎知識を習得しました。

全体職員研修会

５月18日（水）コンプライアンス推進課主催の「コンプライアンス推進全体職員研修会」がＪＡビルで開催されました。伊藤本部長のあいさつの後、県警本部　交通安全教育隊　田中氏による「事故をおこさないための交通安全について」の講演が行われました。運転中の携帯電話使用の危険性や飲酒運転罰則強化などについて、事例を交えながらわかりやすく講義していただきました。

運転適性検査

５月26日（木）ＪＡビル正面玄関前にて、職員の交通安全の啓発と交通事故未然防止に向けてコンプライアンス推進課主催の「運転適性検査」が３年振りに実施されました。新入職員と今年度新たに推進担当になった２・３年目職員を中心に18人が参加し、選択反応検査などの適性診断を受けました。

畜魂祭

６月６日（月）、（株）群馬県食肉卸売市場において「畜魂祭」が雨の中行われました。豊かな食生活を資するために命を捧げた家畜に感謝し、その魂を慰めることを目的として毎年開催されています。神主による神事が執り行われ、参加者は多くの家畜の安らかな冥福を祈りました。

3者共同 野菜消費拡大キャンペーン

ＪＡグループ群馬、群馬県、味の素（株）は共同で、群馬県産野菜の消費拡大と野菜摂取量増加を目指して７月31日まで「群馬県産野菜をおいしく食べよう！」キャンペーンを実施しています。６月９日（木）キャンペーン実施を受けて、ＪＡグループ群馬の唐澤会長と味の素の立野関東支店長らは山本一太県知事を表敬訪問しました。知事は群馬県産キャベツ・ナス・ズッキーニ入り回鍋肉を試食し、「炒めた野菜と回鍋肉のタレで野菜本来の旨みや甘みが感じられ、いくらでも食べられます」と感想を述べました。キャンペーンではキャベツやナスなどの夏野菜と味の素商品を使ったオリジナルレシピを考案、ホームページや量販店で紹介しています。専用応募ページからWEBで応募すると群馬県産野菜詰

インフォメーション

| Information |

オリジナルレシピはこちら

合せやぐんまちゃんグッズが当たるプレゼント企画も展開しています。

専用応募ページはこちら

【お問合せ先】
JA全農ぐんま 米麦特産課
TEL:027-220-2251 FAX:027-265-1415

～今月のおすすめ～
「㈱したら お漬物詰合せ8点セット」

前橋市に会社を構える創業40年以上の漬物製造会社「(株)したら」よりお届け！素材の旨味を味わう「したら漬物」自慢の漬物8種をセットにしました。野菜の持つ素材本来の旨味を引き出すため、ひとつひとつ丁寧に漬け込んでおります。8種類それぞれの多彩な味わいをぜひお楽しみください。

※パッケージデザイン等は予告なく変更になる場合があります。

おいしい日本と暮らそう
JAタウン
www.ja-town.com

アクセスはこちら！
https://www.ja-town.com/shop/c/c3201

農業チャレンジャー

チャレ

1収穫作業をする大竹さん
2圃場のレタス

「食」を支える農業を誇りに これからも頑張りたい！

JA利根沼田管内 大竹 国光さん

＼ Profile ／

大竹 国光(おおたけ・くにみつ)さん

1996年生まれ　25才

栽培品目：レタス…… 10ha
ホウレンソウ…… 1ha
サツマイモ……30a

趣味：狩猟

—今回の農業チャレンジャーは、ＪＡ利根沼田管内でレタスを生産する大竹さんです。

—就農時期は？

2018年に就農しました。普段は両親と３人で、レタス収穫時期はパートさんを５～６人雇って経営しています。

—就農のきっかけは？

中学の頃家の手伝いをしていたので、自然に農業の道を選びました。

—就農されていかがでしたか？

農業は天候には悩まされますが、人間関係に悩むことはありません。そして生きていくうえで最も大切な「食べ物をつくっている」という自負があります。

—年間のスケジュールを教えてください(生産～出荷まで)

レタスは３月から植付を開始し10月の収穫まで、連続して収穫・出荷できるように作業をします。ホウレンソウは８月中旬に種まきをして、レタス終了後に収穫します。サツマイモは５月中旬に定植、９月～10月中旬に収穫となります。

—収穫量は？

５月上旬から10月１週目まで、早朝３時に収穫を開始しＪＡ予冷庫へ３時30分までに１便として100ケース、２便として５時までに200ケース、１日計300ケース収穫します。

—心掛けていることは？

自分は肥料を圃場に撒く・マルチを張る作業を行います。次の作業がやりやすいように、ということを心がけています。

—どんな時にやりがいを感じますか？

自分が作って出荷したものが食卓に並び「食」を支えていると思えるとき、そして頑張った分が収入として反映されたときにやりがいを感じます。

—今後の展望をお聞かせください。

現在レタスの出荷は１日平均300ケースなので、400ケースに増やしたいと思っています。また、冬場は降雪のため農作業がほとんどないので、サツマイモの加工をして収入を増やしたいと思っています。

—大竹さんに、今後さらなる活躍が期待されます。

JAピックアップ！
～JAの活動をご紹介～

JA太田市

実演で分かりやすく 露地ナス支柱立て講習会

▲ 支柱を立てる参加者たち

JA太田市営農指導課は５月20日、露地ナス支柱立て講習会をJA太田市本所で開催しました。

新規就農者やナスの栽培を開始してから３年未満の生産者が対象で12人が参加しました。

講習会では東部農業事務所の職員が実演をしながらV字支柱の立て方を説明しました。

筋交いの入れ方や主枝の誘引方法などのコツも紹介し、参加者も実際に支柱の立て方を体験しながら学びました。また、関東の露地ナス生産の現場では珍しい縦ひも誘引についても紹介しました。縦ひも誘引は、主流の多段張りと比較して作業時間が約10％少ないという収穫調査の結果があります。

さらに、参加者と東部農業事務所職員、JA職員で交流会をし、今後の注意点や悩みを話し合いました。

参加した新規就農者は「講習会で学んだ通り支柱を立ててみたいと思います」と話しました。

JAはぐくみ

貴重な「織姫」を 丁寧に漬け込み

▲ サイズごとに選果されるウメと漬け込みをする研究会員

JAはぐくみは６月５日から11日にかけての５日間、梅加工場で梅の漬け込み作業を行いました。生産者が持ち込んだ生ウメを計量・検品し、大型のドラム式選果機で洗浄・選果。サイズごとに振り分けられたウメを、梅加工研究会員らが協力して塩漬加工しました。加工されたウメは「みさと織姫」として各直売所やスーパーへ出荷されます。

今年は不作であったことに加え、５月27日、６月２日のひょう害により収穫量が大きく減少。昨年の約３割の収穫量となっています。ウメ農家の中には、収穫を予定していたウメの大半が被害を受け、出荷をあきらめた農家も。JA担当者は「思った以上に出荷数が少ない」と話し、肩を落としました。そのような中でも「出荷されるウメは貴重であるため、丹精込めて加工したい」と意気込み、丁寧に作業を行いました。

JAみどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更になることがあります。

GTV 3ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時　間
お野菜キングダムⅢ〈７月号〉／JA群馬中央会	７月４日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※７月10日(日)	AM 8:00～ 8:30
環境を活かした農業！枝豆とほうれん草（仮）／JA利根沼田	７月11日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※７月17日(日)	AM 8:00～ 8:30
嬬恋村　キャベツ（案）／JA嬬恋村	７月18日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※７月24日(日)	AM 8:00～ 8:30
モロヘイヤ・オクラ（案）／JA太田市	７月25日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※７月31日(日)	AM 8:00～ 8:30

中村　柚貴子アナ

Art Cooking

カリカリズッキーニ

Food adviser **石垣 惠美**

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

材料

4人分　（1人分134kcal）

- ズッキーニ……1本
- ★
  - ナチュラルチーズ……20g
  - パプリカパウダー……小さじ1
  - タイムパウダー……小さじ1
  - アーモンド……30g
  - ハーブミックス……小さじ1
- 卵……1個
- オリーブオイル……大さじ4
- 塩……適量

作り方

1. ズッキーニは8㎜の厚さの輪切りにする。
2. アーモンドは粗みじん切りにする。
3. 衣を作る。ボールに★を入れて混ぜる。
4. 卵を溶いて**1**のズッキーニにまぶし、**3**の衣をつける。
5. フライパンにオリーブオイルを入れ**4**のズッキーニを両面2分ずつ揚げ焼きにする。ペーパーにのせ、油をきり、器に盛る。食べるときに塩を適量振る。

花木流通センター便り

開催日	内　容
7月16日㈯～17日㈰	アグリマシンフェア2022出店

●定 休 日▶毎週火曜日
※店内では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力ください。

KABOKU
花木流通センター

新鮮ぐんま みのり館

	営業時間	定休日
花木流通センター	4～5月：9:00～17:00 6～3月：9:00～16:00	4月～6月：無休営業 7月～3月：毎週火曜日定休
みのり館	4～9月：9:00～17:00 10～3月：9:00～16:00	年末年始を除いて無休営業

店舗ご案内図

花木流通センター南側道路が、工事中につき通行できません。北側入口よりお入り下さい。

住所・お問合せ	前橋市亀里町1307-1 TEL 027-220-2427 FAX 027-220-2424

＼始まっています／みんながトクする

JAでんき

JAグループだから 簡単！安心！安い！

JAでんきとは

組合員のみなさまが日々ご利用されている電気の料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気メニューです。
切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。

お手続きも安心 担当者が直接ご訪問

お申し込み・ご相談はお電話、またはお近くのJAでんき代理事業者へ。
おトクな料金メニューをご紹介いたします。

切替は簡単！

step1 所定の申込書と検針票の準備 ※現在のご契約内容が分かるもの

step2 JAでんき代理事業者または JAでんき担当者へ提出 ※お客様には電力会社への解約連絡などを含め切替手続きは一切発生いたしません。

step3 指定メールアドレスへ切替日程等ご案内送付 ※迷惑メールの対策などでドメイン指定を行っている場合、メールが受信できない場合がございます。（@zec.jp）を受信設定してください。

詳しくはこちらから！
https://zennoh-energy.co.jp/ja-denki/

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて
『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。
《あて先》〒379-2147 群馬県前橋市亀里町 1310 番　JA 全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail：info-gunma@gm.zennoh.or.jp ※JA メール等でも結構です。

□発行／令和4年7月1日発行　□発行人／高田　宗徳　□ホームページアドレス／https://www.zennoh.or.jp/gm/　□E-mail／info-gunma@gm.zennoh.or.jp
□発行所／全国農業協同組合連合会群馬県本部　管理部企画経理課　〒379-2147 前橋市亀里町1310番地　TEL027-220-2223　Fax027-220-2229

R100 古紙配給率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK この印刷物は大豆インキを使用して制作しています。